

平成21年4月30日

お得意様各位

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

System-V 法人税申告書、電子申告システム等 更新プログラムの送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

法人税申告書等において改正及び様式変更がありましたので、改正保守(未納含む)のご契約にもとづき更新プログラムをお届け致します。また、これに伴い電子申告システムも変更になりました。(※今回の更新により別表5-1の23～25の未収還付税額を電子申告変換できるようになりました。) つきましては同封の資料をご覧頂いてからご使用下さいようお願い申し上げます。

- ・4月6日にe-Taxソフトが更新されています。まだ更新されていない場合はe-Taxソフトを開いて更新作業を行っていただきますようお願い致します。
- ・国税庁受付システムの受付時間(送信可能時間)が5月28日～5月30日と6月1日に限り8:30～22:30まで拡大します。詳細はe-Taxホームページにてご確認ください。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守(未納含む)のご契約にもとづき、以下の内容を同封しております。

送付プログラム

- ・System-V用 法人税申告書・届出書・電子申告システム CD-R 1枚
(電子申告用 環境設定を含む)
※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

取扱説明書

- ・CD-R内にPDFファイルとして入っています。

案内資料

- ・同封物の解説及びバージョン一覧表 1
- ・[1000]プログラムの更新作業 2～3
- ・環境設定インストール方法～XP 4～5
- ・環境設定インストール方法～Vista 6～8
- ・法人税申告書 変更内容 9～11
- ・届出書セット 変更内容 12
- ・消費税申告書 変更内容 13
- ・電子申告システム 変更内容 14

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願いいたします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)
FAX 042-553-9901

以上

改正保守契約(未納含む)に合わせて、以下のCD-Rを同封しています。



今回送付したCD-Rは

- ・ System-V のプログラム更新
 - ・ 電子申告環境設定
 - ・ PDFファイルの取扱説明書
- を1枚に入れて送付しています。

No.	ラベル名	枚数	備 考
1	System-V 平成21年法人税・届出書プログラム更新	1	プログラムインストールCD-Rです。

下記のプログラムは **F9**(申告・個人・分析) 1 頁目に表示します。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備 考
100	法人税申告書	V-1.50	・ 欠損金繰戻還付に対応しプログラムを機能改善しました。 ・ 地方税申告書第6号の地方法人特別税に対応しました。
120	消費税申告書	V-1.24	申告種類名を、選択以外に入力もできるようになりました。
1100	GP申告情報登録	V-2.06	
1110	届出書セット	V-1.40	税理士法第33条の2第1項及び第2項にそれぞれ4頁目が追加になりました。

下記のプログラムは **F10**(データ変換) 1 頁目に表示します。

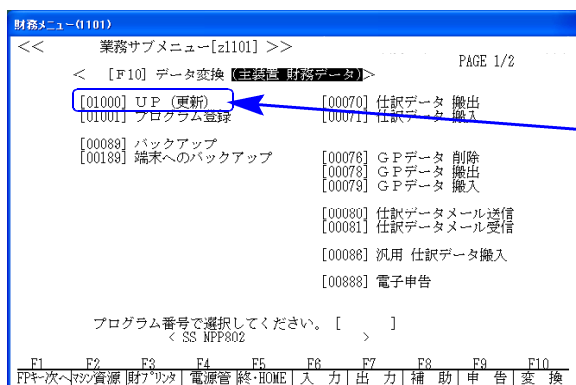
PG番号	プログラム名	HD-VER	備 考
880	電子申告システム	V-3.00	届出書と法人税申告書のデータ変換を更新しました。

下記のプログラムは **F8**(補助&比較等出力)に表示します。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備 考
63	科目別補助簿	V-3.18	縦型補助元帳の両面印刷で、月計の差引残高に『***』表示をする不具合がありましたので機能改善致しました。

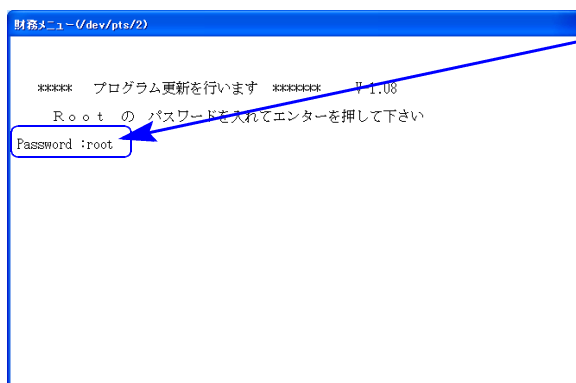
● 操作方法

- ① 「平成21年法人税・届出書・電子申告更新～09.04.30」と書かれているCD-Rを用意します。
- ② **F10** データ変換のメニューを呼び出します。



初期メニューより **F10** データ変換を選択します。**[1000] UP (更新)**を呼び出します。

1000 **Enter** を押します。

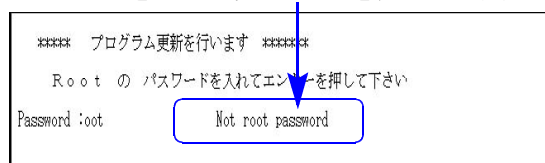


Enter を押します。

(rootは入力しません)

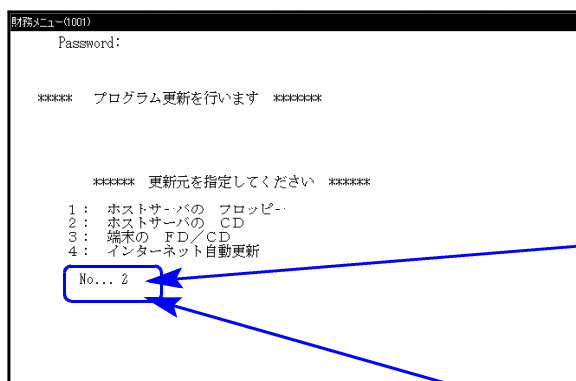
r o o t は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。



※ 単体で使用している場合は、端末CDで作業して下さい。

- ③ 下図の画面を表示します。

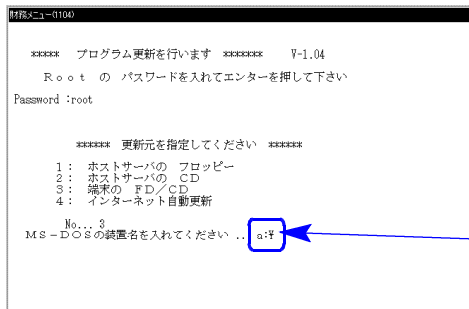


親機に「平成21年法人税・届出書・電子申告更新～09.04.30」と書いてあるCD-Rをセットして、『2』ホストサーバのCDを選択します。

2 **Enter** と押します。

※単体で使用、又はホストマシン(親機)にCD-ROMドライブがない場合は、端末機にCD-Rをセットして**3** **Enter** を押します。

《 3: 端末のFD/CDを指定した場合 》



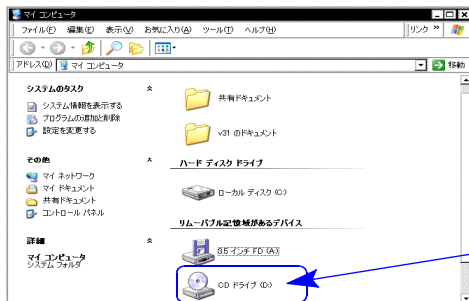
3: 端末のFD/CDを選択すると『MS-DOSの装置名を入れてください..a:¥』と表示されますので、CD-ROMのドライブ名を入力します。

Dドライブの場合『d』と入力します。『d:¥』と表示されたら、Enterを押します
※お客様の機械によってドライブ名は異なります。下記の方法で確認して下さい。

CD-ROMのドライブ名の確認方法

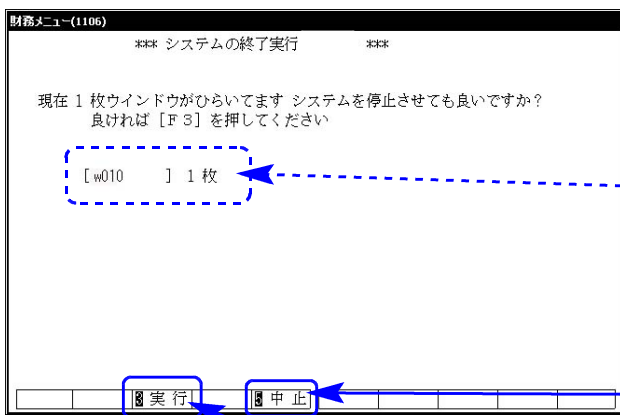
マイコンピュータを開きます。
CD-ROMのドライブを確認して下さい。

左図の場合はCD-ROMドライブは『D』です。



- ④ インストールを実行します。
左図の1行目の画面を表示します。
『〇〇〇をインストールします[y/n/a/1]? ...』
a又は1を選択します。
※誤って、yを選択した場合は2行目以降でa又は1を選択して下さい。

- ⑤ 2行目以降を表示します。
終了が出た後しばらくお待ち下さい。



- ⑥ インストールが終了すると左図の画面を表示します。
CD-Rを本体から取り出してください。
他の端末が起動していないことを確認します。

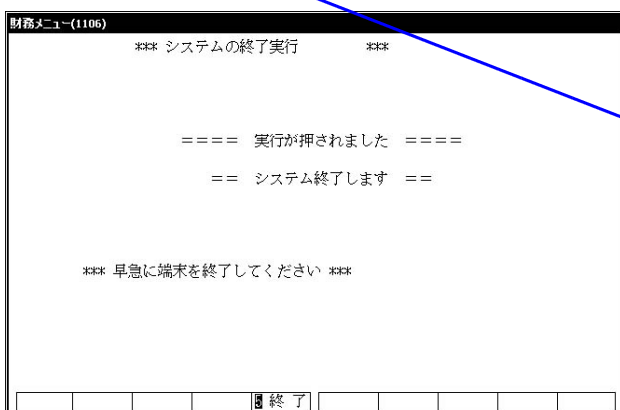
※ここに複数表示する場合は他の端末が動作中です。一旦終了して下さい。
1台のみの場合は現在作業している機械です。

単体の場合

中止(F5)を何回か押してシステムを終了し、Windows画面、もしくはポータル画面まで戻ります。電源が切れたあと3分ほど待ち、再度システムを起動して下さい。

ネットワークの場合

実行(F3)を押し、しばらくお待ち下さい。左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的にマルチウィンドウ端末が終了、その後親機の電源も自動的に切れて再起動します。
(※親機の電源が切れたあと5分ほど待っても再起動しない場合は、電源ボタンを押して起動させて下さい。)



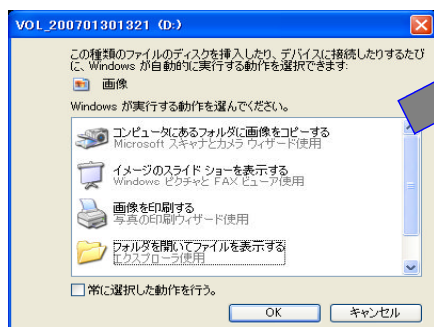
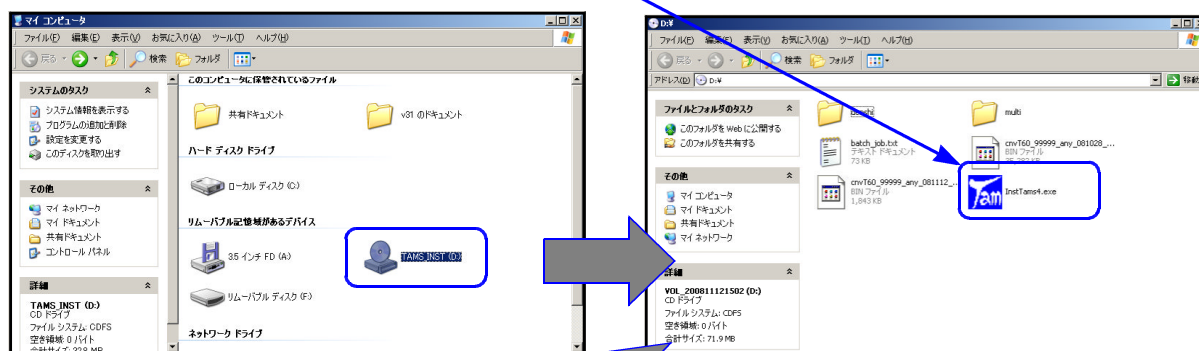
※親機を複数台持っている場合は、本CD-Rにて更新作業を同様に行ってください。

転送前の確認事項

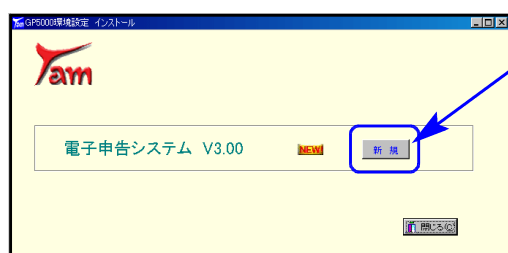
- インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

1. 今回送付した「平成21年法人税～更新～09. 4. 30」と書いてあるCD-Rを用意し、端末機にセットします。
2. マイコンピュータをダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。CD-Rの内容を表示しますので『InstTams4.exe』をダブルクリックします。

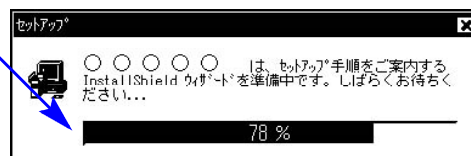


※CD-Rをセット後、左図を表示した場合は『フォルダを開いてファイルを表示する』を選択します。
OKにマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押すと右上の画面を表示します。



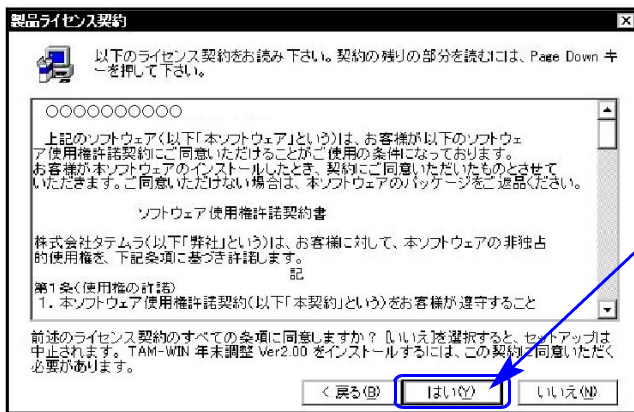
3. 電子申告システムの『新規』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。

4. しばらくすると下図の画面を表示します。「100%」になるまでお待ち下さい。



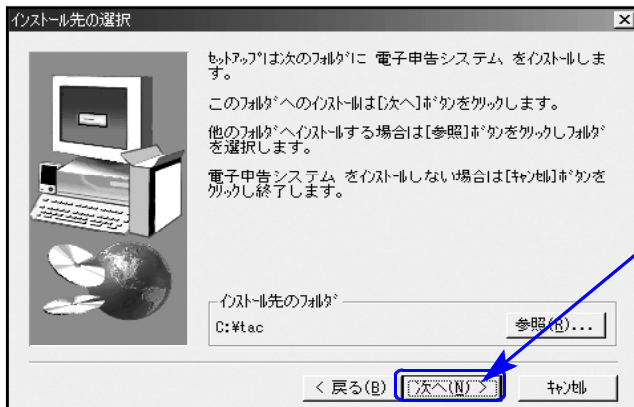
5. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせて左ボタンを1回押します。（クリック）



6. 左図の画面を表示します。

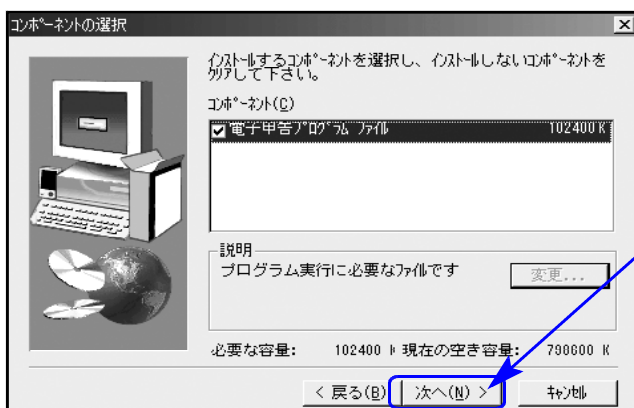
マウスの矢印を「はい」に合わせて
左ボタンを1回押します。(クリック)



7. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせて
左ボタンを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい



8. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせて
左ボタンを1回押します。(クリック)

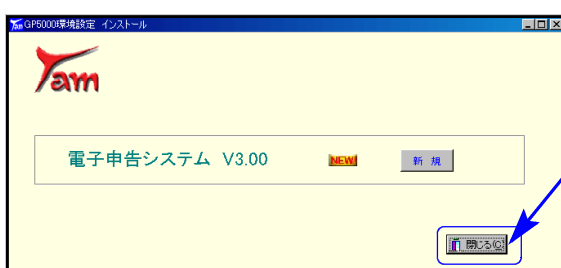
しばらくお待ち下さい



9. 「セットアップ完了」と表示したら
マウスの矢印を「完了」に合わせて
左ボタンを1回押します。(クリック)

10. 左下図の画面に戻ります。

マウスの矢印を「閉じる」に合わせて
左ボタンを1回押します。



11. CD-Rを取り出し、Windowsを再起動
して下さい。

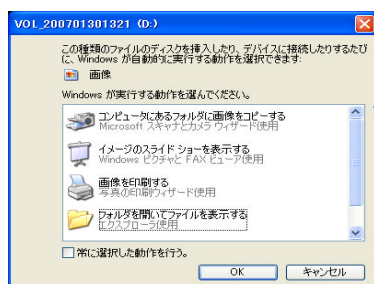
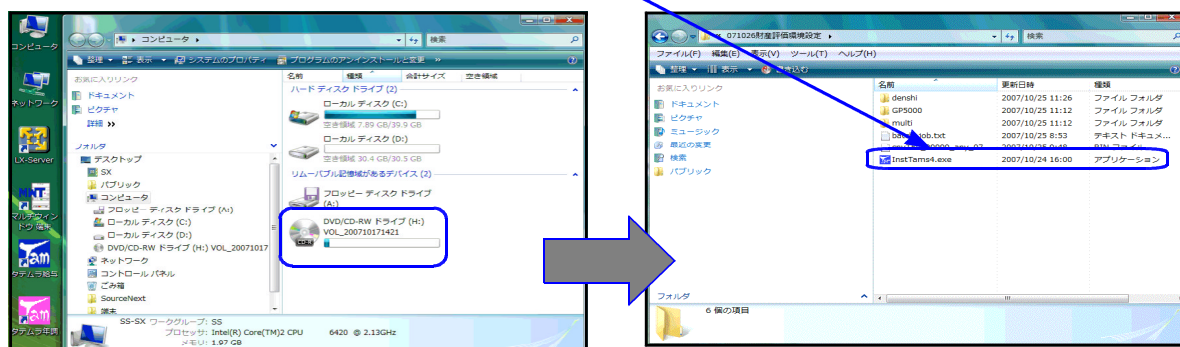
以上でインストール作業は終了です。

転送前の確認事項

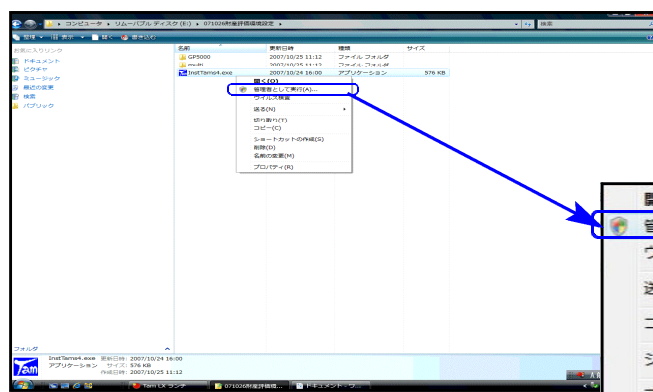
- インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

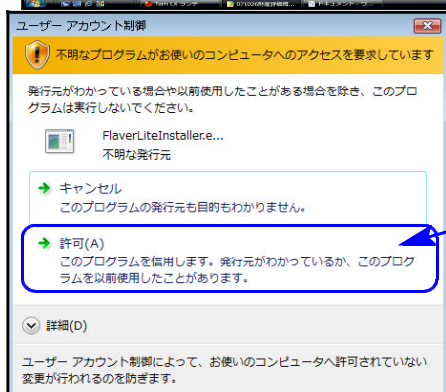
1. 今回送付した「平成21年法人税～更新～09. 04. 30」と書いてあるCD-Rを用意し、端末機にセットします。
2. マイコンピュータをダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。CD-Rの内容を表示しますので『InstTams4.exe』を右クリックします。



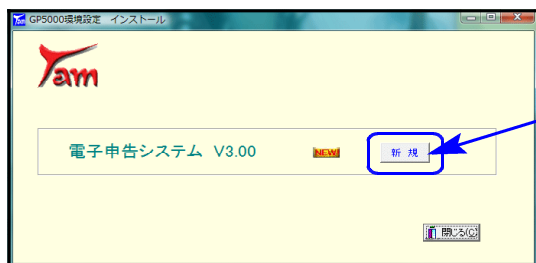
※CD-Rをセット後、左図を表示した場合は『フォルダを開いてファイルを表示する』を選択します。
OKにマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押すと右上の画面を表示します。



3. 左図の画面より『管理者として実行』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。（クリック）



4. 左図の画面を表示しますので、「許可」にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。（クリック）

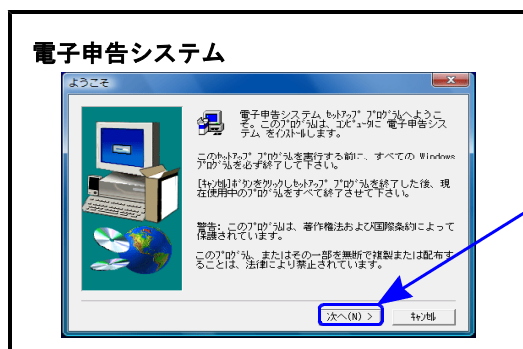


5. 左図の画面を表示します。
電子申告システムの『新規』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。

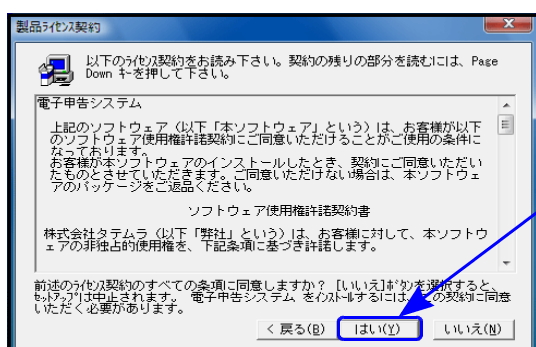
次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。



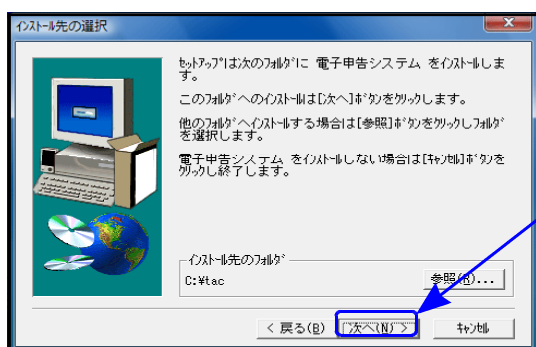
6. 左図の画面を表示します。
「100%」になるまでお待ち下さい。



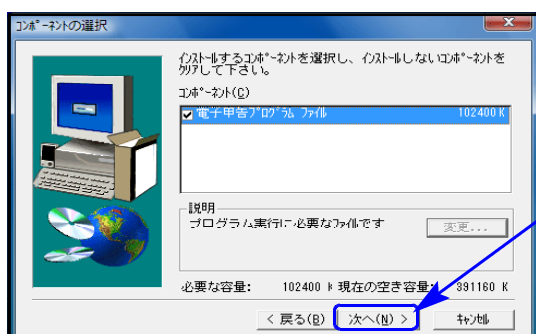
7. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



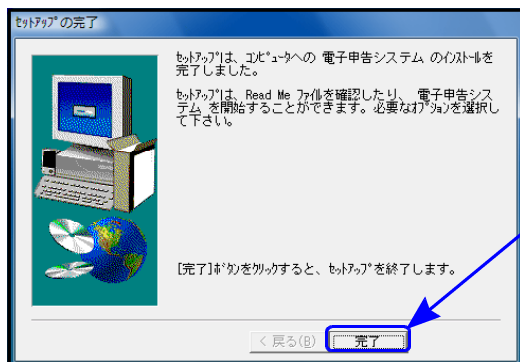
8. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「はい」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



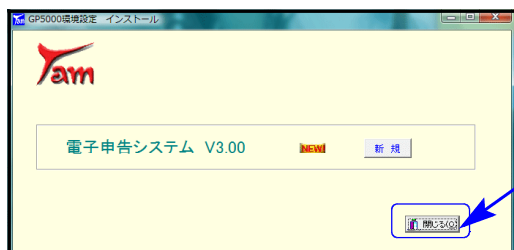
9. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)
しばらくお待ち下さい。



10. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)
しばらくお待ち下さい。



11. 「セットアップ完了」と表示したらマウスの矢印を「完了」に合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)

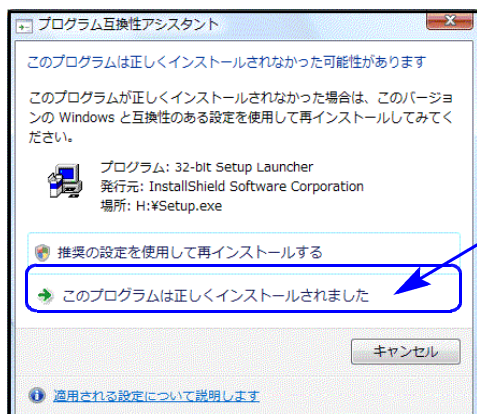


12. 左図の画面に戻ります。

マウスの矢印を **閉じる** に合わせて左ボタンを1回押します。

13. CD-Rを取り出し、Windowsを再起動して下さい。

以上でインストール作業は終了です。



- ※インストール終了後に左図の画面を表示した場合は「このプログラムは正しくインストールされました」にマウスの矢印を合わせ、左ボタンを1回押します。(クリック)

【平成21年4月版 法人税申告書プログラムの変更内容】

- 税制改正に伴い以下の内容でプログラムの内容を更新しました。
転送作業を行う前に以下の内容をご一読いただきから更新作業をしていただきますようお願い致します。

【法人税申告書】

欠損金の繰戻しによる還付について（別表5-1、5-2の機能変更）

中小法人等において、平成21年2月1日以後に終了する事業年度に生じた欠損金額については、欠損金の繰戻による還付制度の適用ができることとなりました。

※前年度は黒字だった法人が、経営悪化などで今年度赤字に陥った場合、前年度に納付した法人税額の還付を受けることができます。

※『欠損金の繰戻しによる還付請求書』は、[1110]届出書セット-28:欠損金の繰戻し還付をご利用下さい。(法人税申告書・電子申告システムとの連動はございません。)

この為以下のようにプログラムを機能変更致しております。

別表 5-2

別表５－２の各確定金額がマイナス(赤字)の場合は、別表５－１の確定欄への転記はしないようにしました。(※手入力を選択しても転記はありません。)

【別表5-2】

租税公課の納付状況等に関する明細書				事業 年度	20・4・1 21・3・31	法人名	330還付法人税の場合	別表五 (二)
下記金額を文字でプリントする場合は「」				期首現在 未納税額	当期発生税額	当期中の納付税額	期末現在 未納税額	
税目及び事業年度				①	②	③	④	⑤
当期発生税額から金額の減額、別表5-1へは記入しません 別表5-1にて入力してください								
法			1					
			2	400,000				0
人	中	間	3	別表1-1 15-17 別表1-2 16 14 ②を入力 ... ①	200,000			0
税	当 期 分	確 定 金	4		200,000			200,000
	計		5	400,000	0			600,000
道			6					
			7	152,800				0
府	利	子	8		200			0
県	当 期 分	確 定 金	9	地方税5号 13+19 ⑧ 入力... ④				200
民			10	地方税6号 16+20 ⑩ 入力... ①	200			200
税	計		11	152,800	0			200

【別表5-1】

	23						
	24						
	25						
繰越損益金(振は赤)	26						
納税充当金	27						
未納法人税等 （返還を受けるものは除く） 未納法人税を除外し、未納道府県民税、未納市町村民税（均等割額を含む。）	未納法人税 （附帯税を除く。）	28	△	400,000	△	800,000	仕組決定 △ 200,000 → 0
	未納道府県民税	29	△	152,800	△	153,000	仕組確定 △ 200 → 0
	未納市町村民税 （均等割額を含む。）	30	△		△		仕組確定 △ →
差引合計額	31	△		552,800	△	753,000	△ 200,200

別表5-2 ⑮

別表 5-1

●フラグを入力することにより手入力優先項目 23 ・ 24 ・ 25

※尚、5-2の確定金額が△(赤字)の場合、23～25欄への金額の自動転記はありませんので手入力にて対応をお願いします。(次期開発システムで対応予定)

[23]～[25]は通常『45共通入力』よりデータを転記しますが、未収還付法人税等や仮払税金処理を入力できるフラグ付きの手入力優先項目になっています。

※e-Taxにおいて、[23]～[25]が未収還付法人税・未収還付道府県民税・未収還付市町村民税の固定項目であることから、手入力で対応できるようにしています。

電子申告対応の為、フラグに『1』を入力した場合は手入力

『3』を入力した場合は未収還付法人税

『4』を入力した場合は未収還付道府県民税

『5』を入力した場合は未収還付市町村民税

の項目名を自動表示します。

フラグに『1・3～5』までを入力すると項目名及び金額を手入力できます。

3	未収還付法人税	23		200,000	未収還付税額を手入力して下さい。
4	未収還付道府県民税	24		200	
5	未収還付市町村民税	25			

●フラグを入力することにより、[27～30]を手入力優先項目としました。

従来別表 5-2 の確定金額がマイナスの場合でもフラグ 1 を入力することにより別表 5-1 への転記をしましたが、上記の改正により転記をしないようにしました。

この為、[28～30]を手入力すると共に、従来より要望がありました27欄も手入力できるよう機能改善致しました。

★x51【検査画面】9802 /dev/pts/19

拡大表示 縮小表示

期首現在利益積立金合計 [31]①	103,880,055
+別表四留保額計 [30]②	28,772,134
-中間分・確定分法人税県市民税の合計額	11,095,835
差引期首現在利益積立金合計 [31]④	121,956,554
差 額	0

※ (23)～(25)は共通入力より転記します。手入力をする場合は、本表フラグに「1」・「3」～「5」を下記内容により入力して下さい。

【電子申告を行う場合23～25の入力注意】

未収還付法人税は 「3」

未収還付道府県民税は 「4」

未収還付市町村民税は 「5」 を入力して下さい。

※ 「1」の場合は電子申告への転記はありません。

※ (27)～(30)を手入力する場合は「1」を入力して下さい。...

4:検査画面終了 7:演算

・ 検算画面にある項目へフラグ『1』を入力することにより、[27～30(赤い網掛欄)]の金額を手入力できます。

・ 5-2の各確定がマイナス金額の場合は5-1の[28～30]へは転記しませんので、必要に応じて手入力して下さい。

繰越損益金(損は赤)	26	17,600,875	17,600,875	28,376,394	28,376,394
納税充当金	27	3,137,500	3,137,500	4,708,500	4,708,500
未納法人税(附帯税を除く。)	28	1,845,600	3,629,600	5,784,000	3,095,300
未納道府県民税(均等割増を含む。)	29	411,000	820,035	417,035	111,400
未納市町村民税(均等割増を含む。)	30	780,900	1,832,900	1,052,000	235,900
差引合計額	31	103,880,055	14,212,780	32,289,259	121,956,554

[27～30]を手入力できるように機能改善致しました。

【地方税申告書】

平成20年度税制改正により地方法人特別税が創設されました。平成20年10月1日以後開始する事業年度に係る申告から、法人事業税と併せて地方法人特別税の申告が必要になります。

その為、6号様式を従来の様式と新様式の両方に対応できるよう機能改善致しました。

H21法人税・民税用~/dev/pts/0)

G P5000 平成21年度 地方税申告書プログラム

ユーザコード ... 330

年 度 ... 平成21

ユーザ名 ... 330還付法人税の場合

入力用紙選択 (2ページ)

1001: (地方 基礎データ)

1002: (6号-1 都申告)

1003: (6号-2 道府県)

1004: (6号-3 道府県)

1005: (6号-4 道府県)

1006: (6号-5 道府県)

1007: (6号-6 道府県)

1008: (6号-7 道府県)

1009: (6号-8 道府県)

1010: (6号-9 道府県)

1011: (6号-10 道府県)

1012: (6号 別表4-3)

1013: (6号 別表4-4)

1014: (6号 別表9-1)

1015: (6号 別表9-2)

1016: (9号の2様式)

1000: (10号データ変換)

101: (10号 道 その2)

102: (10号 道 その3)

201: (20号-1)

202: (20号-2)

203: (20号-3)

204: (20号-4)

205: (20号-5)

206: (20号-6)

207: (20号-7)

208: (20号-8)

209: (20号-9)

210: (20号-10)

221: (22号の2 その1)

222: (22号の2 その2)

平成21年度 外形標準課税・納付税額一覧

... 330

... 平成21

... 330還付法人税の場合

入力用紙選択 (3ページ)

【外形標準課税】

532: (6号 別表 5-3-2)

530: (6号 別表 5-3)

540: (6号 別表 5-4)

550: (6号 別表 5-5)

522: (6号 別表 5-2-2)

523: (6号 別表 5-2-3)

524: (6号 別表 5-2-4)

520: (6号 別表 5-2)

【納付税額一覧】

1001: (事業・都道府県)

1002: (市町村民税明細)

1003: (納付税額一覧表)

【平成20.10.1以後開始】

3601: (6号-1 都申告)

3602: (6号-2 道府県)

3603: (6号-3 道府県)

3604: (6号-4 道府県)

3605: (6号-5 道府県)

3606: (6号-6 道府県)

3607: (6号-7 道府県)

3608: (6号-8 道府県)

3609: (6号-9 道府県)

3610: (6号-10 道府県)

入力画面の2頁目は従来の様式が起動します。

入力画面の3頁目は新様式地方法人特別税対応様式が起動します。

用紙番号 ...

切替 終了 前頁

用紙番号 ...

切替 終了 前頁

新第 6 号様式 拡大図

合計事業税額		①+②+③+④又は⑤+⑥+⑦		⑧+⑨+⑩		
① 延滞料金に 対する地方特 別税額	円	千	百	十	円	0
② 滞り残りの基 礎に對する地 方特別税額	円	千	百	十	円	0
③ 所得割	円	千	百	十	円	
④ 資本割	円	千	百	十	円	
⑤ のうち 見込納付額	円	千	百	十	円	
⑥ 所得割に係る の地方法人特別税額	円	千	百	十	円	0
⑦ 収入割に係る の地方法人特別税額	円	千	百	十	円	0
合計地方法人特別税額 (⑥ + ⑦)						0
⑧ 所得割に基 づく地方特 別税額	円	千	百	十	円	
⑨ 資本割に基 づく地方特 別税額	円	千	百	十	円	
⑩ のうち 見込納付額	円	千	百	十	円	

別表5-2

上記地方法人特別税が創設された為、別表5-2
当期中間分への転記を変更致しました。

事業税		・	・	17				
		・	・	18				
	当	期	中	間	分	19	地方税6号47460 [13] 手入力… <input type="checkbox"/>	
	計				20			

納付税額一覽表等

上記地方法人特別税が創設されたことから、[1001]事業税・都道府県民税一覧表及び[1003]納付税額一覧表を地方法人特別税を含めて集計するように機能改善致しました。

※本年は平成21年4月1日以後終了よりの税制改正が既に一部発表になっております。
詳しくは同封している別封筒内の案内をご覧ください。
—こちらの対応プログラムは例年通り21年6月中旬～下旬に発送する予定です。

届出書において以下の様式が変更になり、プログラムを機能改善しております。

- 『税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面 4頁目』
『税理士法第33条の2第2項に規定する添付書面 4頁目』
の様式が追加となり、電子申告も変更されました。（※電子申告を含めて対応致しました。）

上記2表以外にも項目の一部が改正になっている表が全19表あります。

※主に 『法人名』 → 『法人名等』

様式に合わせて機能改善致しました。

- 『税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面 1頁目』
『税理士法第33条の2第2項に規定する添付書面 1頁目』
の申告書名欄が変更になり、『税』『申告書』欄に分けられました。

【平成21年度版】

※平成20年度プログラムで申告書名を6文字以上入力していた場合、平成21年度プログラムでは枠からはみ出してしまいます。お手数ですが申告書名を入力し直して下さい。

【平成20年度版】

【平成21年度版】

消費税申告書において以下の機能改善を行っております。

《 改善内容 》 申告書の種類が手入力優先となりました。

印刷項目設定をクリックすると印刷する項目を選択できます。→ 印刷項目設定

※申告の区分を設定します。設定によって入力できる表や項目が変わります。

【消費税設定内容】			
申告区分	<input checked="" type="radio"/> 一般 <input type="radio"/> 簡易	法人/個人	<input checked="" type="radio"/> 法人 <input type="radio"/> 個人
経過措置	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 ※5%以外の税率がある場合に有を選択		
申告種類	<input checked="" type="radio"/> 確定 <input type="radio"/> 中間 <input type="radio"/> 修正確定 <input type="radio"/> 修正中間		
	← 上記申告種類を選択後、種類名を変更したい場合はこちらに手入力して下さい。(優先)		
基準期間の課税売上高	359,253,655 円	前年の課税売上高	355,555,555 円

※基準期間の手入力が入力した申告書名を優先して印刷します。

【用紙選択】
使用する用紙を選択してください。

☐ 仕入控除（法人）
☐ 仕入控除（個人）
☐ 課税取引（事業－個人用）
☐ 課税取引（不動産－個人用）
☐ 課税売上高計算表
☐ 課税仕入高計算表

※簡易は選択できません。

申告 種類	<p>確定・中間・修正確定・修正中間を選択します。 ー初期値:確定</p> <p>※この選択により、申告書の各計算部分が変わります。</p> <p>申告種類はラジオボタンに合わせて自動表示しますが、申告書名を手入力することも可能です。手入力したものを優先して印刷します。</p>
----------	---

電子申告システムにおいて以下の機能改善を行っております。

● プログラムの呼び出しは以下の方法で行ってください。

- ・平成21年2月1日以後終了事業年度の申告は今までどおり でプログラムを呼び出します。
- ・平成21年1月31日以前終了事業年度の申告は でプログラムを呼び出します。

- 届出書 『税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面 4頁目』 } の様式が追加。電子
『税理士法第33条の2第2項に規定する添付書面 4頁目』 } 申告も対応しました。

- 法人税申告書 別表5-1の『23～25』欄を条件付きで電子申告変換できるようにしました。
e-Taxにおいて、[23]～[25]が未収還付法人税・未収還付道府県民税・未収還付市町村民税の固定項目であることから、弊社プログラムで以下のフラグを入力することで電子申告変換ができるように対応致しました。

		『3』を入力した場合は未収還付法人税				
		『4』を入力した場合は未収還付道府県民税				
		『5』を入力した場合は未収還付市町村民税				
3	未収還付法人税	23				
4	未収還付道府県民税	24				
5	未収還付市町村民税	25				

※ご注意下さい※

- ・同じフラグ番号が複数あった場合は1番上行のデータのみを変換します。
- ・項目名での判定はしていませんので必ずフラグ番号をご確認下さい。